JMA マネジメントスクール

改　訂

セミナーID 100288

若手技術者レベルアップのための
セルフマネジメント研修
～ 計画立案・遂行力強化・フォロワーシップの醸成 ～

- 計画の質を上げて、業務遂行力を向上させる
- 自分の仕事を、自らマネジメントし、より高い成果を創りだす

会　期　各回とも 9:30～17:00

2026年　7月　7日(火)
2027年　2月19日(金)

開催形態

ZOOM オンライン開催

参加対象

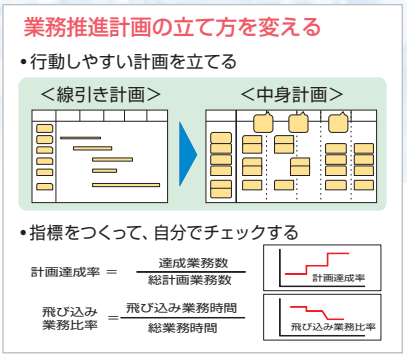
- 開発、設計、技術、品質保証部門の若手技術者、リーダークラス
- 技術系スタッフ部門の担当者クラス

講　師

渡部　訓久
㈱日本能率協会コンサルティング シニア･コンサルタント

仕事をきっちりやりきって信頼される技術者になる

製品開発全体の納期順守率が上がらない原因の一つに、1週間･1か月単位での遅延を放置し、大幅な遅れにつながっていることがあげられます。各担当者が確実に業務を完了させるには、**進捗管理を厳しくするよりも業務遂行力を高める方が先決**です。ところが、業務を効率よく遂行するための教育や事前検討が十分に行われていないのが実態です。
技術者の業務は「プロジェクト的」なものがほとんどです。プロジェクト的とは、特定の目的を持ち、制約条件の中で、目的達成のために創意工夫を伴うことを示します。したがって、**予定どおりにいかないことが多い**のです。
本研修では、計画立案･実行力を強化し、**「見える管理」「できる計画」**を基本とした業務遂行能力をあげることで、若手技術者の自業務の価値向上を目指します。



プログラム

9:30～17:00 (昼休憩 12:00～13:00)

1　計画立案・遂行力強化に向けたセルフマネジメントの必要性
- 技術者を取り巻く環境変化
- 業務のスムーズな推進には「計画」が重要
- 仕事の目的を理解しよう
- セルフマネジメント力向上のポイント

実習 1　一週間の業務計画振り返り【個人ワーク】

2　計画立案・遂行力強化の基本的な考え方
- なぜ、計画が必要か？
- 計画の質を上げるための基本手法

3　計画立案・遂行力強化のための課題ばらし
- 5つの前提知識
- 課題ばらしとは ～取り組むうえでのポイント～
- 振り返り分析の目的

4　中小日程計画立案・運用の進め方
- 保有業務の棚卸し
- 各業務の目標明確化
- 懸念点吐出しと課題設定
- 課題解決のストーリーづくり
- 中日程計画の立案／小日程計画の立案
- 進捗管理と実績管理（業務遂行力の現状把握）

実習 2　課題ばらしによる計画検討【グループワーク】

5　業務効率を高めるための改善着眼
- 全体負荷の可視化
- 他部門との連携
- 類似のミスを減らす
- 業務の高付加価値化（価値ある仕事とは？）

6　業務効率を高めるコミュニケーション

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

受講者の声

- 他社の方の話を聞きながらのグループ実習はおもしろく、気づかされるところがたくさんあった。
- 計画は作成するものの途中変更が相次ぎ、結局守れていないことが多かった。今回どうしてそうなったのか、どうすればよいかが理解でき、とてもためになった。
- お話の内容全てが心当りのある事象ばかりで、大変耳が痛かった。あきらめていたものにも解決手法があるのだとわかった。
- 一般的な企業の形と本来あるべき理想の形を対比した説明でわかりやすかった。
- グループワークで実際に実践してみることにより、理解が深まった。また、他業種の技術者との議論により、多様な意見、視点を知ることができ刺激になった。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

若手技術者レベルアップのための セルフマネジメント研修

講師紹介（敬称略）

渡部　訓久

㈱日本能率協会コンサルティング
開発マネジメント革新センター
シニア・コンサルタント

1991年にJMACに入社して以来、主に技術部門を対象に、
- 商品企画プロセスづくりを通じた、新たな付加価値創出、組織的企画力強化
- フロントローディング型開発プロセス革新を通じた、開発期間短縮、効率化
- 各種品質向上手法を駆使した、組織的設計品質向上
- 技術ロードマップ構築活動を通じた、技術企画力強化

などのコンサルティングテーマに取り組んでいる。

C

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1 パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) JMA100288 で検索

もしくは、**https://school.jma.or.jp/**

2 スマートフォン タブレットから

参加料（消費税込）

一般社団法人日本能率協会法人会員	62,150円/1名
上　記　会　員　外	73,150円/1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※**参加申込規定**は**JMAマネジメントスクール**のWebページ(https://school.jma.or.jp/)に掲載しておりますのでご確認、ご同意のうえお申込みください。

キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルのご連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 *2026年4月1日～2027年3月31日 期間の開催一回限り変更受付
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%	無　料
開催7日前～前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%	通い/オンライン：　5,500円 (税込)
開催日　前日	参加料の全額	通い/オンライン：　7,700円 (税込)
開催日　当日	参加料の全額	*日程変更は受付けておりません。 参加料の全額を申し受けます。

※日程変更手数料は、消費税を含みます。

無断でご欠席された場合も参加料の100%を申し受けます。

参加日程の変更については、1回に限り可能といたします（但し、2026年4月1日～2027年3月31日会期に限る）。
開催7日前より、日程変更手数料が発生いたしますのでご注意ください。
なお、開催当日の日程変更は受付けておりません。
※一部のセミナーにおいて上記規定と異なる場合がございますので、ご確認のうえお手続きをお取りいただきますようお願い申しあげます。

オンライン受講の方法

- Zoomを使用して配信します。初めてZoomを利用される場合は事前に接続テストサイト（https://zoom.us/test）にアクセスいただきご準備ください。インストールは無料です。
- お申込みの方には、受講用URLと参加要領を後日ご連絡させていただきます。テキストは事前に配布します。
- すべての参加者がカメラやマイクを使いながら参加いただきます。
- 1申込につき1名様がご受講ください。
（著作権の観点から1申込で複数の方のご受講はお受けいたしません）

参加定員　30名（開催地域により、定員が異なる場合があります。
参加人数が最小催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただく場合がございます。）

プログラム内容に関する問い合せ先（企画担当）

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22　TEL：03(3434)1955(直通)

申込に関する問い合せ先（参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容）

JMAスクール
https://school.jma.or.jp/contact/

モノづくり技術基礎セミナー ラインナップ

【基礎セミナーの狙いと対象】

*モノづくりに必要な基礎知識を習得するセミナーを紹介します。ひとつは、部門を問わず必要な「共通基礎知識セミナー」です。企画部門から販売を担当する営業部門までの全部門が対象になります。 もうひとつは設計に関連する知識で「専門基礎知識セミナー」です。

*対象は、基礎知識を習得したい新入社員、若手社員、中途入社社員、一度学んだことがあるがもう一度学び直したい方、また部下や後輩の指導をおこなう方々です。専門用語はできるだけ避けてやさしく解説をおこないますので、これまで学ぶ機会がなかった文系出身者や女性アシスタントも方も安心してご参加ください。

業務プロセス		企画	構想	設計	資材・購買	部品加工	組立・調整	検査	販売	ポイント
共通基礎知識	【全部門対象】	❶ 図面の読み方「再」入門セミナー								図面は企画から販売に至るまでのモノづくり情報を伝える大切な手段です。この図面を見て形をイメージする手順と図面に示された各種情報の読み方を、演習を踏まえて習得します。
		❷ 加工材料基本知識習得セミナー								材料の硬さや軽さといった特性と、熱を加えることで特性を変える熱処理の基礎知識を習得します。また、モノづくり現場で使用する治具や生産設備の材料選定の事例を紹介します。
		❸ 機械加工の基礎知識セミナー								板や丸棒といった市販形状から、いかに正確に安く加工するのかを、さまざまな加工法ごとにその特徴を解説します。また加工法を意識して描かれた図面の読み方も紹介します。
		❹ 新任担当者のためのモノづくり技術入門セミナー（3日間コース・単独受講も可）								モノづくりの三大知識となる「図面の読み方」「材料知識」「加工知識」の3テーマをそれぞれ関連付けながら解説する3日間集中コースです。
		❺ 品質管理・改善基礎セミナー								品質は設計品質と製造品質に分かれます。本セミナーはモノづくり現場が担当する製造品質についての理解を深めると同時に、品質不良をなくすための改善取組みの手法を事例を踏まえて解説します。
専門基礎知識	【設計関連】	❻ 図面の描き方習得セミナー								JIS製図規格の中から実務でよく使われている規格に焦点を当てて解説するとともに、図面を正確にはやく描くコツを紹介します。
		❼ 機械設計ベーシックセミナー（2日間コース）								はじめて機械設計をおこなう方や若手設計者を対象に、自動化レベルの考え方からはじまり、メカ機構や締結部品、アクチュエータ（駆動源）、そしてコストダウン設計の基礎知識を学ぶ2日間コースです。
		❽ 治具設計ベーシックセミナー								加工・組立・調整・検査で活用する治具において重要な位置決め方法と固定方法を、具体的な事例を用いて解説します。また治具を用いるうえで大切な作業性を演習により習得します。
		❾ 設計品質向上基礎セミナー								開発設計現場では、効率化・スピード・コストが最優先で求められてきた結果、不具合の根本原因の追究と対策、技術の深堀りなどにあまり時間がかけられず、類似した問題を繰り返し発生させてしまい、技術力や生産性が退化してしまってます。設計品質のつくり込み方を学びどのように成果につなげるか、品質を差別化するにはどうするかについても、一緒に考えていきます。